

C885A-M8 OOBコンポーネントアップグレード をスクリプト手順で実行する

内容

[はじめに](#)

[背景説明](#)

[要件](#)

[前提条件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[サポート対象のオペレーティングシステム](#)

[コマンドのオプション](#)

[ファームウェアアップグレード手順](#)

[ステップ1: アップグレードファイルのダウンロード](#)

[ステップ2: ファームウェアバンドルとスクリプトの準備](#)

[ステップ3: インベントリコマンドの実行](#)

[手順4: ファームウェアアップグレードの実行](#)

[ステップ5: アップグレード後のアクション](#)

[ステップ6: トラブルシューティングとTACの連絡先](#)

[関連情報](#)

はじめに

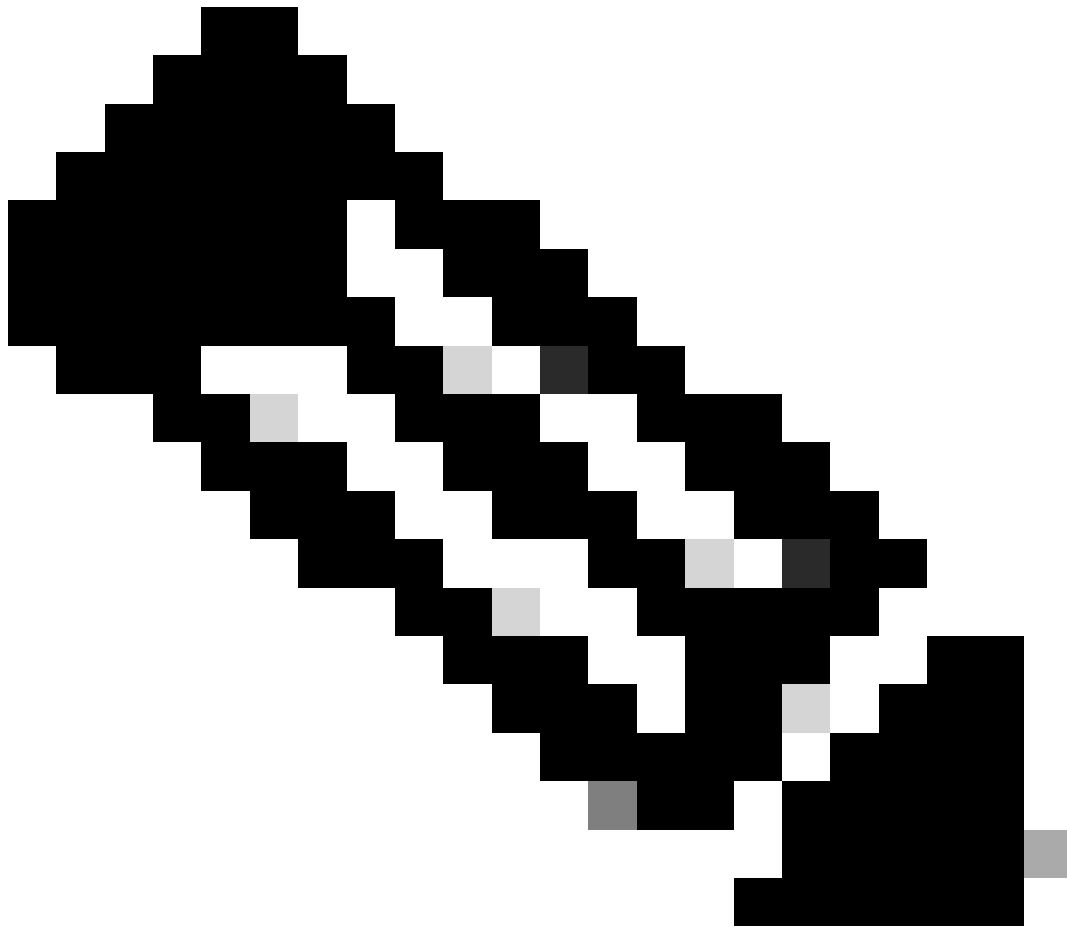
このドキュメントでは、スクリプト方式を使用してサーバC885-M8をアップグレードする方法について説明します。

背景説明

C885A_M8_upgrade.pyスクリプトは、Cisco C885Aサーバのアウトオブバンド(OOB)コンポーネントのアップデートプロセスを合理化するために設計されたPythonベースのユーティリティです。

BMC(Baseboard Management Controller)、BIOS、GPU、FPGAなどのOOBコンポーネントは、このスクリプトを使用してRedfish API経由で効率的にアップグレードでき、互換性と使いやすさを確保します。

C885A_M8_upgrade.pyスクリプトは、主要なサーバコンポーネントのファームウェアを維持するための信頼性の高い自動化ソリューションを管理者に提供し、Cisco C885Aサーバの最適なパフォーマンス、セキュリティ、および機能の可用性を確保します。



注：このスクリプトは、OOBコンポーネントの更新のみを目的としています。NVMeドライバやBluefieldカードなどのホストコンポーネントのアップデートは、オペレーティングシステムから直接実行する必要があります。

ホストコンポーネントのアップデートの詳細な手順については、対応するファームウェアバンドルに含まれているREADMEファイルを参照してください。

要件

Python 3.xが、requests、beautifultable、およびurllib3モジュールとともにインストールされていることを確認します。これらのパッケージが

すでにインストールされている場合は、次のコマンドを使用してインストールできます。

```
pip install requests beautifultable urllib3
```

前提条件

BIOSおよびFPGAコンポーネントをアップデートするには、ホストの電源をオフにする必要があります

使用するコンポーネント

UCS C885A M8ラックサーバ

ファームウェアバージョン：1.0.28

Ubuntu 22.04.5 LTS

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

サポート対象のオペレーティングシステム

Pythonスクリプトは、オペレーティングシステム上で実行できます。

- Linux
- Windows
- MacOS

コマンドのオプション

オプション	説明
--version	プログラムのバージョン番号を表示して終了
-h, - ヘルプ	このヘルプメッセージを表示して終了
C885A-M8 OOBコンポーネントのアップグレード :	
-B FIRMWARE_BUNDLE, —firmwarebundle=FIRMWARE_BUNDLE	ファームウェアバンドルファイル(tar.gz)。指定しない場合、スクリプトは検出操作を実行してから終了します。

オプション	説明
-U USER_NAME, —bmcusername=USER_NAME	BMCユーザー名
-Pパスワード、—bmcpassword=パスワード	BMCパスワード
-I BMC_IP, —bmcpip=BMC_IP	BMC IPアドレス
-D, - 検出	スクリプトが検出操作を実行し、終了する
-F, —fwupgrade	アウトオブバンド(OOB)ファームウェアのアップグレード

ファームウェアアップグレード手順

ステップ1：アップグレードファイルのダウンロード

[Cisco Software Download](#) (登録ユーザ専用) ポータルからスクリプトをダウンロードし、サーバ用のファイルをダウンロードします。

- ・ ファームウェアバンドル(例：ucs-c885a-m8-1.1.0.250022.tar.gz)
- ・ アップグレードスクリプト(例：ucs-c885a-m8-upgrade-script-v1.2.tar.gz)

ステップ2：ファームウェアバンドルとスクリプトの準備

ファームウェアバンドル (.tar.gzファイル) とアップグレードスクリプト (C885A_M8_upgrade.py)がコンピュータにローカルに保存されていることを確認します。これらのファイルは、ローカルシステムから直接アップグレードを実行するために使用されます。

ファイルがローカルコンピュータの正しい場所にあることを確認します。

Firmware Bundle: <path_to_firmware_bundle.tar.gz>
Upgrade Script: <path_to_C885A_M8_upgrade.py>

ステップ3：インベントリコマンドの実行

更新を実行する前に、検出(-D)オプションを使用して、OOBコンポーネントの現在のファームウェアバージョンを一覧表示します。

実行中のファームウェアバージョンに基づいてアップデートが必要かどうかを示すコンポーネン

トインベントリのリストに進みます。

```
python3 C885A_M8_upgrade.py -B firmware_bundle.tar.gz -U <BMC_USERNAME> -P <BMC_PASSWORD> -I <BMC_IP> -D
```

置換：

- firmware_bundle.tar.gzとファームウェアバンドルファイルの名前を入力します。
- <BMC_USERNAME>とBMCユーザ名(admin、root)を入力します。
- <BMC_PASSWORD>にBMCパスワードを設定します。
- <BMC_IP>にBMC IPアドレスを指定します。

```
python3 C885A_M8_upgrade.py -B ucs-c885a-m8-1.0.0.240001.tgz -U root -P password -I 192.168.1.100 -D
```

インベントリ出力を確認して、どのコンポーネントの更新が必要かを特定します。

```
Extracting firmware bundle... success
Validating BMC login details... success
Inventory started... success
```

Inventory Details

```
-----
IP : 10.x.x.x
Hostname : C885A
Board Serial : 8852444001
Product Name : UCSC-885A-M8-M3X2
Host Power State: Off
GPU Model : MI300X
```

S.No	Component	Running FW version	Packaged FW Version	Update Required
1	BMC	1.1.3	1.1.4	Yes
2	BIOS	1.1.3	1.1.4	Yes
3	DCSCM-FPGA	2.02	2.03	Yes
4	MB-FPGA	2.02	2.03	Yes
5	HIB-FPGA	2.23	2.24	Yes

手順4：ファームウェアアップグレードの実行

upgradeコマンドを実行し、-Fコマンドを使用してすべてのOOBコンポーネントを更新してシステムをアップグレードします。

```
python ucs-c885a-m8-upgrade.py -B <firmware_bundle.tar.gz> -U <BMC_username> -P <BMC_password> -I <BMC_IP>
```

このスクリプトによって、ファームウェアバンドルが抽出され、BMCログインが検証され、アップグレードが開始されます。

各コンポーネントの進行状況とステータスが表示されます。

Update Status

IP : 10.x.x.x
Hostname : C885A
Board Serial : 8852444001
Product Name : UCSC-885A-M8-M3X2
Host Power State: Off
GPU Model : MI300X

S.No	Component	Running FW version	Packaged FW Version	Update Required	Update Status	Update Time
1	BMC	1.1.3	1.1.4	Yes	Triggered	
2	BIOS	1.1.3	1.1.4	Yes	Completed	
3	DCSCM-FPGA	2.02	2.03	Yes	Completed	
4	MB-FPGA	2.02	2.03	Yes	Completed	
5	HIB-FPGA	2.23	2.24	Yes	Completed	

Update completed successfully
The GPU update has been completed successfully. Please perform an A/C power cycle to activate.
The BIOS update has been completed successfully. Please power ON the host to activate.
The FPGA update has been completed successfully. Please perform an A/C power cycle to activate.
The BMC update has been successfully triggered and will take approximately 12 minutes to complete. During this time, the HTTPS service will be unavailable.

ステップ5：アップグレード後のアクション

BMCのアップデート：約12分かかります。この間、HTTPSサービスは使用できなくなります。サービスが復元されるまで待ちます。

BIOSアップデート：ホストの電源をオンにしてアクティブにします。

GPUおよびFPGAのアップデート：A/C電源を再投入してアクティブにします。

ステップ6：トラブルシューティングとTACの連絡先

検出またはアップグレードが失敗した場合、スクリプトは自動的にテクニカルサポートログを収集します。

ログはtar.gz形式で保存されます（例：C885A-upgrade-logs-`<serial>`-`<date>`.tar.gz）。ログは、スクリプトが実行されたフォルダと同じフォルダ内にあります。

Cisco TACに連絡し、ログファイルを提供して、サポートを依頼してください。

関連情報

[TACDCN-2018](#)

[Cisco UCS C885A M8ラックサーバデータシート](#)

[UCS C885A M8ラックサーバスペックシート](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。